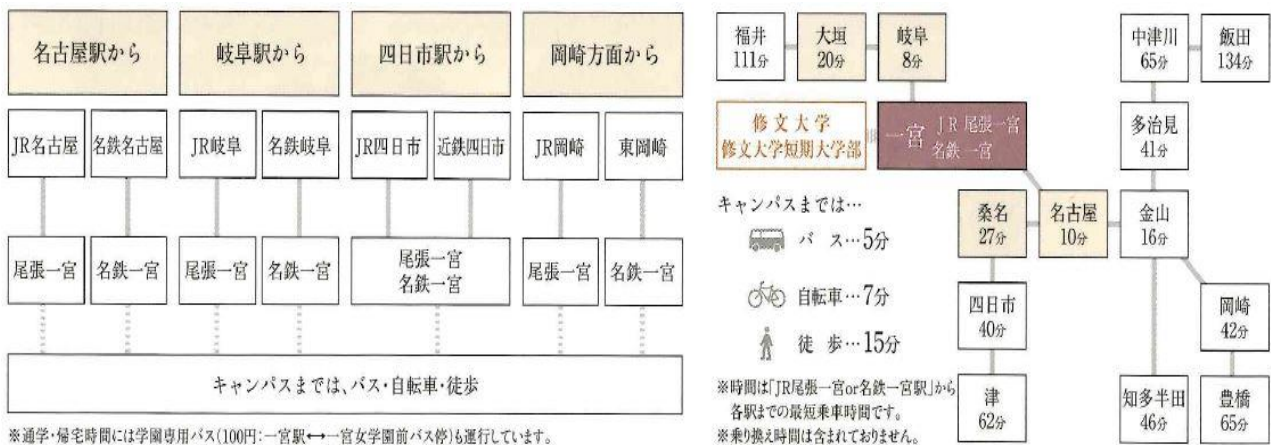


1. 第 6 回西日本地区研究会のご案内 (第 2 信)

第 6 回西日本地区研究会を下記のとおり開催いたしますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

- ・ 日 時：平成 27 (2015) 年 11 月 21 日 (土) 13 時 30 分～17 時 15 分
- ・ 会 場：修文大学 愛知県一宮市日光町 6 電話：0586-45-2101 (代)
- ・ 特別講演： 株式会社エムエスティー 代表取締役 宮井 隆
テーマ：「小規模家主の賃貸経営におけるリスク管理」
- ・ 発表者：①高柿健「多元的意思決定の熟達化モデルスポーツ組織リーダーの実践を通じてー」
②山田弥一「ドローンのビジネスと法的規制の一考察」
③梁瀬和男「企業不祥事と再発防止～東芝の会計不祥事を参考にして、再発防止策の提言～」
- ・ 参加費等：1,000 円 (正・準会員)、2,000 円 (一般(非会員))、情報交換会 一律 4,000 円
- ・ 司 会 者：井上善博氏 (西日本地区運営理事、神戸学院大学経済学部 教授)
- ・ 準備委員長：佐久間潔氏 (修文大学短期大学部生活文化学科 准教授)
- ・ 交通アクセス





《研究会プログラム》

一般社団法人 日本経営管理学会

第6回 西日本地区研究会プログラム

日時 2015年11月21日(土) 13:30~17:15(~19:00)

会場 修文大学 7号館7階大講義室

13:00~ 受付 7号館7階エレベーターホール

総合司会 井上善博(神戸学院大学経済学部 教授)

I 責任者挨拶

- 13:30~13:45 開会の言葉 学会副会長 藤江俊彦(千葉商科大学/大学院 教授)
- 13:35~13:40 会長の挨拶 学会長 若杉 明(横浜国立大学 名誉教授、経済学博士)
- 13:40~13:45 運営責任者 大会準備委員長 佐久間潔(修文大学短期大学部 准教授)

II 研究発表(各報告30分、質疑10分)

- 13:45~14:25 第1報告「多元的意思決定の熟達化モデル—スポーツ組織リーダーの実践を通じて—」
高柿健(神奈川大学経営学研究科博士後期課程)
- 14:25~15:05 第2報告「ドローンのビジネスと法的規制の一考察」
山田弥一氏(大同大学 講師)
- 15:05~15:45 第3報告「企業不祥事と再発防止~東芝の会計不祥事を参考にして、再発防止策の提言~」
梁瀬和男氏((一社)PL研究会 名誉顧問)

(15 : 45 ~ 16 : 00 インターミッション)

III 特別講演

16 : 00 ~ 17 : 00 特別講演「小規模家主の賃貸経営におけるリスク管理」
宮井隆氏 (株式会社エムエスティー 代表取締役)

17 : 00 ~ 17 : 15 閉会の辞 学会運営理事 照屋行雄 (神奈川大学 教授)

(移動 17 : 15 ~ 17 : 30)

V 情報交換会

17 : 30 ~ 19 : 00 情報交換・歓談懇親パーティー
会場 : 修文大学 7号館 2階学生ホール

開会の挨拶 日本経営管理学会 若杉 明会長
乾杯の音頭 日本経営管理協会 諏訪部栄亮名誉理事長
↓
↓ (歓談懇親)
↓
参加者挨拶
↓
↓ (情報交換)
↓
閉会の挨拶 日本経営管理学会 梁瀬和男運営理事

19 : 00 大会終了

《第6回西日本地区研究会 参加申込》

参加のお申し込みは、学会本部事務局宛に下記の FAX 用紙、又はお電話、メールにて 11 月 6 日(金)までをお願いします。参加費は下記銀行口座へお振り込みください。

なお、当日のお申し込み、現金払いも可能です。

・本部事務局電話：03-3261-1145 FAX 03-3261-3315

メールアドレス：honbu09@jima.org

・銀行口座：三菱東京 UFJ 銀行 市ヶ谷支店

普通口座：0046235 名義人：一般社団法人 日本経営管理学会

このまま FAX 願います

(社) 日本経営管理学会「第6回西日本地区研究会」に 参加 不参加 です。

「情報交換会」に 参加 不参加 です。

(どちらかを○で囲んでください)

ご氏名：

ご住所：

お電話・FAX：

メールアドレス：

2. 学会誌『経営管理研究』第6号の原稿募集について

学会誌『経営管理研究』第6号への応募原稿を次のとおり募集いたします。応募希望の会員は、下欄の原稿募集要項に従って原稿を執筆し、本学会事務局までご提出下さい。

学会誌編集委員会

学会誌『経営管理研究』第6号の原稿募集要項

- 1 学会誌名称 『経営管理研究』(The Journal of Business Management)とする。
- 2 応募資格 原則として日本経営管理学会の会員でなければならない。
- 3 使用言語 原稿執筆で使用する言語は、日本語または英語とする。なお、日本語で執筆する場合は英文のタイトル、英語で執筆する場合は日本語のタイトルを併記すること。
- 4 応募要件 原稿は査読付論文と一般論文を募集する。いずれの場合にも同一人による執筆原稿の応募は、単独論文(単著)に限り原則として機関誌発行毎に論文1件とする。
- 5 査読論文 査読付論文を希望する執筆者は、左上に査読付論文と明記すること。
- 6 掲載不可 学会誌の発行に係る諸事情により原稿掲載が不可もしくは困難な場合には、原稿の掲載を制限することがある。
- 7 原稿枚数 原稿の字数は、論文の種別によりそれぞれ次のとおりとする。
 - ① 査読付論文並びに研究論文については、400字詰め原稿用紙換算で図表を含めて25枚(10,000字)までとする。
 - ② 研究ノート等については、400字詰め原稿用紙換算で図表を含めて20枚(8,000字)までとする。
- 8 原稿校正 原稿は完全原稿で提出し、執筆者本人の校正は2回までとする。
- 9 配付部数 掲載原稿の執筆者には、発行された学会誌2冊を配付する。ただし、執筆論文の抜刷り希望の場合は実費とする。
- 10 提出期限 **2016年2月29日(月)必着**とする。ただし、査読付論文の提出期限は**2016年2月1日(月)**とする。
- 11 提出方法 応募原稿の提出は、ワードプロセッサによる横書き原稿で作成し、ハードコピー一部と電子媒体(FD、USBメモリー、CD-R等)一枚を送付するものとする。ただし、Eメールに添付する方法で提出することも認める。なお、送付に際しては、学会誌への応募原稿であることを封筒表面に朱記すること。
- 12 発行予定日 **2016年7月1日**
- 13 問合せ先 原稿の応募に関する問い合わせは、学会事務局を通じて学会誌編集委員会宛にお願いいたします。

学会事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-5 市ヶ谷法曹ビル 607号
(一社)日本経営管理協会内 E-mail : honbu09@jima.org
TEL. 03-3261-1145 FAX. 03-3261-3315

3. 文献紹介

井上達彦『ブラックスワンの経営学』日経 BP 社、2014 年、全 280 頁、1800 円（税別）。

千葉大学法政経学部准教授 小川真実

本書は科学としての経営学がいかに関務の指針になりうるかを解説する啓蒙書である。

経営学の科学的な研究には、事例研究と統計学を用いた研究とがある。統計学的な研究は仮説検証型の研究と言われ、一般に成り立つ法則を導き出そうとするものである。事例研究は因果関係を読み解き、それまでの常識を覆すような問題提起や意外性のある見解を提示することに長けている。本書のタイトルである「ブラックスワン（黒い白鳥）」が示唆する通り、「ありえない」ことの発見に寄与することを意味する。

事例研究とは、特定の個人や集団を一つのサンプルとして取り上げ、そのサンプルの特色やその変化していく過程について、その因果関係を解明することをめざす研究方法とされる。それゆえ、既知の世界と未知の世界との間に構造的類似性を見出し、新たな理解や発想を促す。前例が少なくても有効な仮説を構築できる確かな方法と位置づけられている。大きく 4 種類に区分されるが、逸脱事例こそが事例研究の真骨頂である。

本書では世界で最も権威のある経営学会の最優秀論文に選ばれた事例研究が紹介されている。事例研究の紹介といっても、象徴的な研究を教科書的に解説するのではない。そこに本書の特色がある。映画界の「アカデミー賞」になぞらえ、平易な表現で学術コンテンツの面白さを紹介するものである。数式や難解な専門用語を駆使した研究とは異なり、事例研究はその基本的な考え方がわかれば、広く社会人にも門戸が開かれるという。実践性に富んだ知見を提供するというわけなのである。

本書の事例は興味深いものばかりである。第二章では、ホームレスに食事を提供することにした寂れた地方の教会の事例を取り上げ、急進的な組織の変化はトップが主導して促すとは限らず、名もなき現場担当者の小さな変化を積み重ねて成し遂げられることもあることを示唆する。「急進的な変化は非連続にしか生じない」という定説を打破した瞬間であった。

第六章は、ベンチャー企業の M&A における、売り手と買い手の意識のすれ違いを「信頼重みの違い」として分析する。売り手と買い手の立場の違いがお互いの信頼について異なった見解をもたらし、売り手は信義を違えないパートナーを探し、買い手は取引対象である技術力と対価について、コストパフォーマンスの最大化を求める。信頼は二の次である。こうした信頼に対する意識のズレが売り手と買い手のそれぞれに想定外の悲劇的な結末をもたらすことを証明した。

このように事例研究は思わず「ありえない」と叫びたくなる新たな発見にめぐりあう有力な方法であり、不思議な現象の発生メカニズムを解明するものである。異質な存在を探求する経営実践に適合力の高い事例研究の意義を再確認する一冊である。

4. 住所、勤務先、電話番号、電子メールアドレス等の変更連絡のお願い

ご自宅住所、勤務先、電話や携帯番号、電子メールアドレスなどが変更になった方は、別添の「変更届」にご記入のうえ学会事務局あて FAX もしくは電子メールでご一報くださるようお願い致します。

5. 「JBMA Newsletter」への寄稿のお願い

会員の皆様に、「JBMA Newsletter」への随想や書評などの寄稿をお願いいたします。

内容：随想や書評など（テーマは自由）

字数：半頁相当（約 1000 字）

期限：次号「JBMA Newsletter No.26」の原稿は、平成 28(2016)年 1 月 15 日（金）までに事務局へメール（添付書類）で送信してください。

以 上

6. 第27回経営管理黒澤賞論文募集案内

主催 一般社団法人 日本経営管理協会(J I M A)

共催 一般社団法人 日本経営管理学会(J B M A)、

後援 公益社団法人 全日本能率連盟

平成28年度「第27回経営管理黒澤賞論文」を募集いたします。経営管理黒澤賞論文は、第二次世界大戦後の混沌とした時代に、わが国企業会計の発展に尽くされた経営学博士・黒澤清第5代日本経営管理協会会長の功績を称えて創設された事業であり、本論文の趣旨は協会・学会員のスキルアップと幅広く同学の志を有する一般の皆さまのご応募を中心に実施しています。

特に今年度は、当協会の創立60周年にあたり、記念事業の一環として広く一般からの公募に門戸を広げ、多くの皆さまから価値ある論文のご応募を期待しています。

～募集要項～

◇論文テーマ (1) 経営組織における人材育成 (2) 自由課題

- | | |
|-------|---|
| □応募形式 | 論文は(1)、(2)のいずれかを選択。また、論文には「(A) 学術・理論」、「(B) ビジネス実践・実務」のいずれかを必ず自己申告すること。審査はA、Bそれぞれの有用性に評価する。 |
| □応募規程 | 論文は未発表でオリジナルなもの。受賞論文の著作権は主催者に帰属する。論文は、他の知的財産権に配慮すること。応募論文は返却しない。受賞論文(黒澤賞・協会賞)は、情報誌「経営管理」(季刊発行)に掲載。また、会員の研修資料として利用することもある。 |
| □応募方法 | 論文はワープロまたはパソコン編集で、A4判(40字x30行)用紙10枚以内で横書きとする。論文趣旨を別途A4判1枚にまとめる。参考文献・リスト・付図表等は別途2枚以内とする。言語は日本語で論文形式とし、一人1編とする。表紙には、論文タイトル、氏名(ふりがな)、住所、年齢、職業、電話番号、FAX番号、E-mailアドレスを記載のこと。 |
| □締切日 | 平成28年3月31日まで(当日消印有効)。
(注)原則としてメール送信を歓迎。 |
| □審査委員 | 審査委員長：若杉 明(横浜国立大学名誉教授、経済学博士)。審査委員：藤江俊彦(千葉科大学・大学院教授)、照屋行雄(神奈川大学・大学院教授)。 |
| □受賞 | 黒澤賞1編：10万円、協会賞：2編3万円、佳作：若干名1万円、奨励作：若干名 記念品。 |
| □発表 | 平成28年6月12日(日曜日)。但し、受賞者には事前に通知する。 |
| □表彰式 | 「第57回経営管理全国大会」平成28年6月12日(日曜日) |
| □会場 | ホテルグランドヒル市ヶ谷(東京都新宿区市ヶ谷本村町4-1) |

【お問い合わせ及び論文送付先】

一般社団法人日本経営管理協会事務局 黒澤賞論文募集係宛

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-5 市ヶ谷法曹ビル607号

電話：03-3261-1145 FAX：03-3261-3315

E-mail：honbu09@jima.org URL：www.jima.org

7. 新刊書紹介

日野隆生編著『コンサルタントによるマーケティング理論とマネジメント実践』エコハ出版、
2015年9月、2000円（税別）

8. 訃報

会長のご推薦で2010年5月に入会されました正会員の山田周二様（NEDO技術開発機構エネルギー対策推進部 専門調査員）が本年6月にご逝去されました。ご冥福を祈念申し上げます。合掌

一般社団法人 日本経営管理学会 登録内容変更届

※登録内容に変更のある方は氏名と変更箇所をご入力の上、学会事務局宛お送りください。

(FAX : 03-3261-3315 E-mail : honbu09@jima.org)

変更申請年月日：平成 年 月 日

項 目	内 容		学会で発行する会 員名簿への記載 の諾(○)否(×)の別
① 氏名(アルファベット表記も)	ふりがな		
	氏 名		
	アルファベット表記		
② 生年月日(西暦)と年齢	年 月 日 (歳)		
③ 自宅住所・電話	〒		
	TEL:	FAX:	
	携帯電話番号		
④ 電子メールアドレス			
⑤ 所属機関と部署			
⑥ 所属機関における役職			
⑦ 所属機関の所在地	〒		
⑧ 所属機関の電話・FAX	TEL:	FAX:	
⑨ 所属機関の電子メールアドレス			
⑩ 郵便物の送付先	自宅・所属機関・それ以外(○をつけて下さい) ※それ以外の場合は下欄へ御記入下さい		
	〒		